

3. 「令和3年度音響基礎講習会」開催報告

日本音響材料協会 運営委員会

令和3年10月6日(水)に吉野石膏株式会社虎ノ門ビルにて、音響基礎講習会を開催いたしました。昨年同様、今年度もコロナ禍での開催となりましたが、感染防止対策にご協力いただき、多くの方々に参加いただきました。

音響基礎講習会は、音の基礎知識と最近の技術動向を再確認されたい方や人事異動などにより、音響関連の知識を改めて必要とされる方、新入社員の方などを対象として、年1回開催しております。

講師陣は、音の専門家として活躍されている実務者の方々ですので、経験談なども交えながら、実際に音を体感しながら、音の基礎知識を学ぶことができました。

今回の音響基礎講習会のテーマは、次の6つでした。

1. 音の基礎知識
2. 音響材料(吸音・遮音)
3. 室内音場
4. 騒音の防止
5. 振動の防止 ～固体音と体感振動の防止～
6. 音響測定

各テーマの中では参考文献として「音響技術」のバックナンバーが多く紹介されておりましたが、更に知識を深めたい方は、「音響技術」から学んでみるのはいかがでしょうか。興味のある方は事務局までお問い合わせください。



【テーマと講師】

1. 音の基礎知識

講師：岡本 健久 氏(日本環境アメニティ(株))



音の伝わり方や拡散、反射、屈折、回折、干渉といった現象、音の印象を決定する三要素などの解説や騒音の評価方法や法規制について、基礎を丁寧に解説していただきました。

2. 音響材料(吸音・遮音)

講師：齋藤 秀和 氏(日本環境アメニティ(株))



音響材料は、機能面から吸音材料・遮音材料・防振材料・制振材料の4種類に分けられますが、ここでは吸音と遮音の2つに絞って、それぞれの機能や材料の選定方法、使用例を解りやすく解説していただきました。



3. 室内音場

講師：根木 健太 氏(日本音響エンジニアリング株)



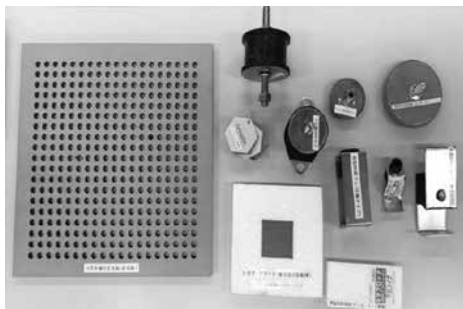
空間に合った響きとはどのようなものなのか、吸音と室内音場について、また室内音場の注意点、ホール・スタジオなどの音環境について、多くの事例紹介と共に解説していただきました。

4. 騒音の防止

講師：小池 宏寿 氏(日本音響エンジニアリング株)



騒音防止設計の手順について、体系的に解説いただきました。間違いやすい騒音対策や遮音構造別事例では具体的な事例紹介が多くあり、今後の実務でも活かせる内容だったのではないのでしょうか。



5. 振動の防止 ～固体音と体感振動の防止～

講師：山野 彰太 氏(ヤクモ株)



音響の中でも苦手な方が多い分野かもしれませんが、振動の基礎知識から振動防止の方法について、解りやすく解説していただき、防振・制振材料とその効果など、理解が深まったのではないのでしょうか。

6. 音響測定

講師：福満 英章 氏(日本音響エンジニアリング株)



音響測定することの意味と目的、測定機器、測定方法、評価方法について解説していただきました。また、体験デモでの音圧レベル差体験や音を可視化できるSound Graphyなども紹介していただきました。

日本音響材料協会では、基礎講習会以外にも防音の初歩を習得するための「防音勉強会」、建築学会や業界の第一線で活躍されている講師を招き、より専門的な知識習得のための「技術講習会」なども計画しておりますので、興味のある方はHPまたは、事務局へお問い合わせください。